

学校における子供の健全な育成を求める請願書

令和4年〇月〇日

〇〇市議会議長 〇〇 〇〇様

請願者

住 所 〇〇市〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇

(団体名がある場合、氏名の上に)

学校における子供の健全な育成を求める請願書

(請願の趣旨)

新型コロナウイルス感染症が増え始めてから2年余り、ご高齢者の命を守るため、もしくは経済を守るため、子供達は様々な制約を我慢してきました。学校の一斉休校や給食の黙食、マスクの着用など、子供達にとっては大変な状況が続いた2年間でした。

特に成長期の子供達にとって、マスクの着用は友達や先生の表情が見えないことによる発育への影響や熱中症の心配、体育の時間にも着用してしまうことにより低酸素状態による脳への影響や死亡リスクなども懸念されるどころです。

また、身体的心理的な事情でマスクを付けることができない子供もおり、学校に行きづらい状況が生まれていることも心配されます。中には不登校となる児童生徒も増加し続けていることも注目していただきたい大変な状況と考えます。

学校給食に関しては、蔓延防止措置等が解除された際、大人が会食制限を解除されている時も、子供達は黙食をずっと続けています。大人がグループで会食をしているのに、子供だけがグループで食べてはいけないという状況を、私たちは論理的に説明することができません。

コロナ禍において、子供達を取り巻く教育環境は、多くの制限が残されたままになっています。

そこで、子供の健全な育成とすべての子供達への教育環境を守るために、4点の対策を求めます。

(請願の内容)

1. 大人の会食制限及び解除に合わせ、学校給食も同様の対策に緩和すること
2. マスクが着用できない子供の人権や着用が苦手な子供に対し、学校に行きづらい状況を作らないよう配慮することを各学校に通知すること
3. 体育の時間等運動時にはマスク非着用を徹底し、登下校中においてもマスク非着用を推奨することを学校に通知するとともに、地域住民にも周知を行うこと
4. 経済や高齢者の命を守るために、子供達の学校生活に過剰に制約をかけるのではなく、子供の成長や健康、教育環境を第一に考える学校運営を行うこと